

資料 1

**生駒市学校教育のあり方検討委員会 就学前教育・保育部会
平成30年度第1回会議 委員提供依頼資料一覧**

	委員からの指摘等	修 正 内 容 等	備 考
① 平成30年度 保育園 園児数 (平成30年5月1日現在) ② 平成30年度 幼稚園 学級数園児数 一覧表 (平成30年5月1日現在)	<p>【こども園】 2・3号認定こどもの人数のみの表記となっている。今後こども園化を協議するうえでは、1号認定こどもの人数も把握しておく必要がある。</p> <p>【生駒幼稚園・南幼稚園】 こども園が市北部に偏在している。 一方で、市として、南こども園の開園で1号認定こどもの人数が変化することを想定していたが、実際の状況を把握しておく必要がある。 預かり保育の受入れ数を把握する必要がある。今後こども園化を協議するうえでは、受入れ数も把握しておく必要がある。</p>	<p>【こども園】 ・園児数の一覧表に<u>1号認定こどもの人数も併記(2段書き)</u>する。</p> <p>【生駒幼稚園・南幼稚園】 ・預かり保育の受入れ数の一覧表を提供する。 ・1号認定こどもの人数の変遷一覧表を提供する。</p>	
③ 市外私立幼稚園 在籍園児数	市南部では、おもに平群北幼稚園に多くの子どもが通園しているようだ。今後の公立幼稚園のあり方を検討するうえで、市外の私立幼稚園への通園者数を把握する必要がある。	<u>市内在住者のうち私立幼稚園への通園者一覧表</u> を提供する。「私立幼稚園就園奨励費補助金」の申請に基づく	
④ 公立幼稚園に求める保護者ニーズ	「教育の質」を検討するうえで、公立園に求められるところは大きい。	<u>南こども園開設にむけた説明の際に聴取している保護者ニーズ(・意見)の一覧表</u> を提供する。	
⑤ 保育サービス等の形態	協議する前提条件として、様々な保育サービスの形態を示した資料を提供してほしい。	とりわけ、市として今後設置を推進していくこととなる「小規模保育事業」と「企業主導型保育事業」の概要に係る資料を提供する。	
⑥ 適切な学級規模を示したデータ	「適切な学級規模」を検討するにあたり、ゼロベースで検討すればいいのか、事務局案をもとに検討すればいいのか。	公立幼稚園の5歳児の適切な学級規模(30名)について、以前、収受・聴取している要望書や園長ヒアリング結果の原データを提供し、事務局案をもとに検討いただくこととする。	